

薬学部 薬学科

2014年度入学生カリキュラム

<目次>

◆ディプロマ・ポリシー（DP）/カリキュラム・ポリシー（CP）

学位授与の基本的な考え方として、卒業までに修得すべき専門知識や能力、到達目標を示したもの（DP）。各学科におけるDPを到達するためのカリキュラム編成を示した基本的な考え方（CP）。

◆カリキュラムマップ

武蔵野BASIS（全学共通基礎課程）および学科の科目を科目のレベルや学問分野ごとに体系化した図。

◆卒業所要単位表

学修の手引きに記載している「卒業の要件」のひとつである、卒業までに必要となる科目や単位について一覧化した表。

必修科目や指定された科目群の単位を1単位でも未修得の場合卒業要件に抵触することとなる。

※進級基準科目（進級するために単位の修得が必要な科目）についてもあわせて確認すること。

◆開講表【武蔵野BASIS】

武蔵野BASIS（全学共通基礎課程）の開講科目一覧。

履修条件欄や備考欄に履修における注意事項が記載されている場合があるので、必ず確認すること。

なお、科目の内容や履修条件の詳細については、シラバスを確認すること。

※開講科目の名称は課程年度（入学年度）により変更となる場合があるため、科目の名称変更と対応関係については最新の開講表を確認すること。

◆開講表【学科科目】

学科科目の開講科目一覧。

履修条件欄や備考欄に履修における注意事項が記載されている場合があるので、必ず確認すること。

なお、科目の内容や履修条件の詳細については、シラバスを確認すること。

※開講科目の名称は課程年度（入学年度）により変更となる場合があるため、科目の名称変更と対応関係については最新の開講表を確認すること。

◆薬学科・看護学科 科目一覧【他学部・他学科履修許可科目】

他学部・他学科の科目一覧。

≪付録：卒業所要単位表・開講表の見方≫

薬学科 カリキュラム・ポリシー

薬学科ではディプロマ・ポリシーに基づき、医療人としての人間性の涵養（かんよう）と高い倫理観、高度な専門知識を兼ね備えた実践力のある薬剤師を育成するための教育を展開しています。カリキュラムは『武蔵野BASIS』と『学科科目（専門科目）』で編成されており、低学年では幅広く教養を養い、高学年で医療人としての高度な知識・技術・態度を養う科目を用意しています。

『武蔵野BASIS』では、人間性を養う科目、学修のための基礎的な技術を身につける科目、多様化する薬剤師の進路決定のための科目、学科科目を学修するための基礎的知識を学ぶ科目などが配置され、幅広い教養を身につけます。

『学科科目（専門科目）』は「薬学教育モデル・コアカリキュラム－平成25年度改訂版」に準拠し、薬学生が身につけておくべき知識と必須の実戦能力の修得を基本とします。「薬学基幹科目」「物理系薬学」「化学系薬学」「生物系薬学」「医療薬学」「薬学臨床」「衛生薬学」「法規・制度」「香粧薬学系」「製薬産業系」の10分野に分け、各分野ごとに系統的な学修により、卒業時に薬剤師としてふさわしい基本的な資質や能力を身につけるカリキュラム編成となっています。また各学科科目の講義の学年進行に合わせて2～4年次にわたり実習が行われ、講義で得た知識の体験と同時に研究の基本を学びます。5年次から「卒業研究」を行います。主体的に研究テーマを設定し、科学的根拠に基づいて問題点を解決する能力、プレゼンテーション力を修得すると同時に、それを生涯にわたって高めつづける態度を養います。「保険薬局・病院薬局実務実習」に向けては4年次に「事前実習」を行い、専門的な知識や技能、コミュニケーションスキル、協調性、自主性、積極性などを養成します。5年次には、実際の学外医療現場で実務実習モデル・コアカリキュラムに基づき、「保険薬局・病院薬局実務実習」をそれぞれ11週間、合計22週間実施します。

知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

医療人として広い教養を身につけ、高い倫理観と使命感を備えている。【教養・基礎学力】

医療の一翼を担う人材としての確かな知識・技術を修得している。【専門能力】

地域社会において保健・医療・福祉に貢献できる能力を有している。【専門能力】

医療人としての広い教養を身につけるために、『学科科目（専門科目）』が、また高い倫理観と使命感の涵養のために、『武蔵野BASIS』の中に「セルフディベロップメント科目」をはじめとする多彩な科目が準備されています。

医療の一翼を担う人材としての確かな知識は『学科科目』において、また技術の修得は「実験実習」「事前実習」「保険薬局・病院薬局実務実習」において学び、専門能力や実践力を身につけます。保健・医療・福祉に関しては、「医療薬学」、「薬学臨床」、「衛生薬学」、「法規・制度」などを通して学び、「保険薬局実習」により薬剤師として地域社会において広く健康増進や公衆衛生の向上に寄与できる能力を身につけます。

関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

慈悲の心を持って患者中心の医療を実践できる。【自己認識力・他者理解力】

最新の医療技術、医療の高度化に積極的に対応できる。【主体性・実行力】

慈悲の心を基盤として、さまざまな背景を持った患者・生活者と接するための人間性を養うために、「セルフディベロップメント科目」を中心とした『武蔵野BASIS』や「薬学臨床」などがあります。

最新の医療技術、医療の高度化に対応できる能力・技量は、「医療薬学」「薬学臨床」「事前実習」「保険薬局・病院薬局実務実習」で学びます。

思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

研究能力を有し、科学的知見に基づき問題点を発見し、解決できる。【情報分析・論理的思考・判断力】

豊かな創造力を基に、多様な薬学関連分野で活躍できる。【創造的思考力】

研究能力を養うために「卒業研究」を行い、問題発掘・問題解決能力を醸成します。特に研究に興味のある学生には研究者養成コースを用意しています。

幅広い教養科目により身につけた豊かな創造力を基に、多様な薬学関連分野への進路対応を可能にすべく、「キャリア開発科目」「製薬産業系科目」「香粧薬学系科目」、さらには「レギュラトリーサイエンス」などを準備しています。

実践的スキル・表現：多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

医療人として必要なコミュニケーション力・プレゼンテーション力を有している。【コミュニケーション力・表現力】

医療人として必要なコミュニケーション力は、『武蔵野BASIS』の「コミュニケーション」科目や「事前実習」「保険薬局・病院薬局実務実習」で養います。またプレゼンテーション力は「卒業研究」や「キャリア開発科目」などを通して、自らの考えを表現・発信する力を身につけます。

1年			2年			3年	4年	5年	6年
セルフディベロップメント									
SD 111 法学(日本国憲法)	SD 112 社会学	SD 113 文学	SD 114 心理学	SD 116 環境心理学	SD 121 美学		SD 124 看護学・ ターミナルケア		
SD 115 人間生活工学	SD 117 薬学数学1	★ SD 118 薬学数学2	SD 122 色彩学	★ SD 123 死生学			SD 125 医療心理学		
★ SD 119 薬学統計学									
★ SD 120 生命倫理・ 医療倫理学									
健康体育			健康体育						
		★ HPE 101 健康体育 1	HPE 201 健康体育 2	HPE 211 オリンピック文化論					
建学			コミュニケーション						
★ BDS 101 仏教概説				★ COM 201 コミュニケーションスキル					
情報									
CLT 111 コンピュータ活用1(情報 倫理・メディア表現)	★ CLT 112 コンピュータ活用2 (統計基礎・数値表現)		CLT 211 情報分析力 1	CLT 212 情報分析力2	CLT 221 情報表現力 1				
			CLT 222 情報表現力 2				コンピュータ活用4(医療統計 学・生物学的試験法)		
外国語 英語									
☆ ENG 101 英語 1 A	☆ ENG 102 英語 1 B	☆ ENG 103 英語 1 C	★ ENG 201 英語 2 A	★ ENG 202 英語 2 B	★ ENG 203 英語 2 C	★ ENG 204 英語 2 D	ENG 411 英語3	ENG 412 英語4	ENG 413 英語5
☆ ENG 104 英語 1 D	AL 311/312 International Lectures 1/2								
外国語									
CHN 101 中国語 1 A	CHN 102 中国語 1 B	CHN 103 中国語 1 C	CHN 201 中国語 2 A	CHN 202 中国語 2 B	CHN 203 中国語 2 C				
CHN 104 中国語 1 D			CHN 204 中国語 2 D						
FRA 101 フランス語 1 A	FRA 102 フランス語 1 B	FRA 103 フランス語 1 C	FRA 201 フランス語 2 A	FRA 202 フランス語 2 B	FRA 203 フランス語 2 C				
FRA 104 フランス語 1 D			FRA 204 フランス語 2 D						
GER 101 ドイツ語 1 A	GER 102 ドイツ語 1 B	GER 103 ドイツ語 1 C	GER 201 ドイツ語 2 A	GER 202 ドイツ語 2 B	GER 203 ドイツ語 2 C				
GER 104 ドイツ語 1 D			GER 204 ドイツ語 2 D						
SPA 101 スペイン語 1 A	SPA 102 スペイン語 1 B	SPA 103 スペイン語 1 C	SPA 201 スペイン語 2 A	SPA 202 スペイン語 2 B	SPA 203 スペイン語 2 C				
SPA 104 スペイン語 1 D			SPA 204 スペイン語 2 D						
KOR 101 韓国語 1 A	KOR 102 韓国語 1 B	KOR 103 韓国語 1 C	KOR 201 韓国語 2 A	KOR 202 韓国語 2 B	KOR 203 韓国語 2 C				
KOR 104 韓国語 1 D			KOR 204 韓国語 2 D						
寄付講座			キャリア開発						
EC 101 寄付講座1		★ HPE 111 自己の探求		★ CD 301 キャリアデザイン1			CD 302 キャリアデザイン2	CD 303 インターンシップ1 (企業)	CD 304 インターンシップ2 (病院・薬局)

☆ 必修(進級基準科目)
★ 必修科目

必修科目
選択必修科目
選択科目

	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
武蔵野BASIS	建学科目	仏教概説										
	健康管理科目	健康体育1										
	情報科目	コンピュータ活用2										
	外国語 英語	英語1A	英語1C	英語2A	英語2B	英語2C	英語2D					
		英語1B	英語1D									
	コミュニケーション						コミュニケーションスキル					
	セルフディベロップメント科目 /発展セルフディベロップメント	薬学数学2	薬学統計学	(物理・化学・生物学の各科目は下の薬学科科目中に記す)				生命倫理・医療倫理学	死生学			
キャリア開発科目	自己の探究				キャリアデザイン1							
薬学科科目	薬学基幹科目	薬学・化粧品学概論						薬学総合演習1	薬学総合演習2	薬学総合演習3		
									卒業研究1	卒業研究2		
	物理系薬学		薬学物理化学1		放射性医薬品学							
			薬学物理化学2	医薬品物理化学	医薬品物理化学実習							
			医薬品分析化学1	医薬品分析化学2	医薬品分析化学実習							
	化学系薬学	薬学化学1	医薬品化学1	医薬品化学2								
		薬学化学2	医薬品合成化学1	医薬品合成化学2	医薬品化学・合成化学実習							
				生薬化学1	生薬化学2	生薬化学実習						
	生物系薬学	薬学生物学1	薬学生物学2									
			解剖学1			生理学・解剖学実習	分子・細胞生物学					
			解剖学2				生化学実習					
			生理学1	生理学2			微生物医薬品学実習					
		生化学1	生化学2									
			微生物医薬品学1	微生物医薬品学2								
医療系薬学			薬理学1	薬理学2	薬理学3(副作用学)	薬物治療学2						
					薬理学実習	安全性学実習						
					薬物治療学1							
			病態学1		病態学2							
					薬物療法学1	薬物療法学2	薬物療法学実習	臨床生化学・臨床検査学				
			物理薬剤学		薬物動態学1	薬物動態学2	薬物動態学実習					
					製剤学							
					製剤学実習							
					臨床薬剤学1	臨床薬剤学2	薬物治療学3					
							臨床調剤学1	臨床薬学演習1				
							臨床調剤学2	臨床薬学演習2	臨床薬学2 (症例検討カンファレンス)			
							臨床薬学1(処方解析)		病院薬局実務実習			
							臨床薬剤学実習 (基礎調剤実習)	事前実習	保険薬局実務実習			
							医薬品開発学	医薬品情報学				
								一般用医薬品学				
								薬業経済学				
衛生系薬学			栄養化学		食品衛生学	環境衛生学1	公衆衛生学					
						環境衛生学2	環境衛生学実習					
法規・制度							薬事行政(制度)・関係法規	レギュラトリーサイエンス概論				
化粧品学系科目	薬学・化粧品学概論		化粧品学1(皮膚健康科学)		化粧品学2(化粧品社会学)		化粧品学3 (化粧品原材料・製造学)	化粧品学4(化粧品評価学)				
製薬産業系科目								製薬産業論	化粧品産業論			
								生産技術論	臨床開発各論			

武蔵野BASIS必修科目

薬学科必修科目

薬学科選択科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (47)	必修 (39)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【健康体育科目】 健康体育1 [1単位]	1
		【情報科目】 ICT1-2活用2 (統計基礎・数値表現) [2単位]	2
		【外国語科目】 <1年次> 英語1A～1D [計4単位] ★ <2年次> 英語2A～2B [計2単位] <3年次> 英語2C～2D [計2単位]	8
		【コミュニケーション】 コミュニケーションスキル [2単位]	2
		【セルフディベロップメント科目】 発展セルフディベロップメント 10科目 [計20単位]	20
	【キャリア開発科目】 自己の探求 [1単位] キャリアデザイン1 [1単位]	2	
	選択必修 (8)	【セルフディベロップメント科目】 発展セルフディベロップメント 4科目 [計8単位]	8
学科科目 (176)	必修 (176)		176
自由選択科目 (12)		以下の科目から12単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS (所要47単位を超えて修得した単位) ②学科科目 (所要176単位を超えて修得した単位) ③他学部・他学科履修許可科目	12
合計			235

※ BASIS進級基準科目 (★) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を参照してください。

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
【建学科目】						
BDS 101	仏教概説	1年		4		
【健康管理科目】						
HPE 101	健康体育1	1年		1		
HPE 201	健康体育2	2年			1	
HPE 202	オリンピック文化論	2年			2	2018年度以降は「オリンピック・パラリンピック文化論」(科目名変更)
【情報科目】						
CLT 111	コンピュータ活用1 (情報倫理・メディア表現)	1年			2	
CLT 112	コンピュータ活用2 (統計基礎・数値表現)	1年		2		
CLT 113	コンピュータ活用3 (医薬・薬学情報検索)	4年			2	科目廃止
CLT 114	コンピュータ活用4 (医療統計学・生物学的試験法)	4年			2	2019年度以降は「コンピュータ活用3 (医療統計学・生物学的試験法)」(科目名変更)
CLT 211	情報分析力1	2年			1	
CLT 212	情報分析力2	2年			1	
CLT 221	情報表現力1	2年			1	
CLT 222	情報表現力2	2年			1	
【外国語 英語】						
ENG 101	英語1A	1年		1		進級基準科目
ENG 102	英語1B	1年		1		進級基準科目
ENG 103	英語1C	1年		1		進級基準科目
ENG 104	英語1D	1年		1		進級基準科目
ENG 201	英語2A	2年		1		
ENG 202	英語2B	2年		1		
ENG 203	英語2C	3年		1		
ENG 204	英語2D	3年		1		
ENG 411	英語3	4年			1	
ENG 412	英語4	4年			1	
ENG 413	英語5	5年			1	※1
【外国語 初修】						
CHN 101	中国語1A	1年			1	(履修条件)
CHN 102	中国語1B	1年			1	①中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語1A～1Dにおいて
CHN 103	中国語1C	1年			1	◆通年の履修が必須。(1A+1Cのセットで履修、1B+1Dのセットで履修、または1A～1Dの全てを履修の3パターンのいずれか)
CHN 104	中国語1D	1年			1	◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可
CHN 201	中国語2A	2年			1	
CHN 202	中国語2B	2年			1	
CHN 203	中国語2C	2年			1	
CHN 204	中国語2D	2年			1	
FRA 101	フランス語1A	1年			1	②中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて
FRA 102	フランス語1B	1年			1	※第二外国語クラスは2Cおよび2Dの開講はありません。
FRA 103	フランス語1C	1年			1	◆通年の履修が必須。(2A+2Bのセットで履修)
FRA 104	フランス語1D	1年			1	◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可
FRA 201	フランス語2A	2年			1	
FRA 202	フランス語2B	2年			1	
FRA 203	フランス語2C	2年			1	
FRA 204	フランス語2D	2年			1	
GER 101	ドイツ語1A	1年			1	③中国語・フランス語3A・3Bにおいて
GER 102	ドイツ語1B	1年			1	◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可
GER 103	ドイツ語1C	1年			1	
GER 104	ドイツ語1D	1年			1	
GER 201	ドイツ語2A	2年			1	
GER 202	ドイツ語2B	2年			1	
GER 203	ドイツ語2C	2年			1	
GER 204	ドイツ語2D	2年			1	

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
SPA 101	スペイン語1A	1年			1	
SPA 102	スペイン語1B	1年			1	
SPA 103	スペイン語1C	1年			1	
SPA 104	スペイン語1D	1年			1	
SPA 201	スペイン語2A	2年			1	
SPA 202	スペイン語2B	2年			1	
SPA 203	スペイン語2C	2年			1	
SPA 204	スペイン語2D	2年			1	
KOR 101	韓国語1A	1年			1	
KOR 102	韓国語1B	1年			1	
KOR 103	韓国語1C	1年			1	
KOR 104	韓国語1D	1年			1	
KOR 201	韓国語2A	2年			1	
KOR 202	韓国語2B	2年			1	
KOR 203	韓国語2C	2年			1	
KOR 204	韓国語2D	2年			1	
【外国語応用】						
AL 311	International Lectures 1	1・2・3・4年			1	※1
AL 312	International Lectures 2	1・2・3・4年			1	※1
【コミュニケーション】						
COM 201	コミュニケーションスキル	3年		2		
【セルフディベロップメント科目】						
<発展セルフディベロップメント>						
	社会の仕組みを学ぶ					発展セルフディベロップメント科目の 選択科目から4科目(8単位)を選択必修
SD 111	①法学 (日本国憲法)	1年			2	
SD 112	②社会学	1年			2	
	人のあり方を学ぶ					
SD 113	①文学	1年			2	
SD 114	②心理学	2年			2	
	人間環境を学ぶ					
SD 115	①人間生活工学	1年			2	
SD 116	②環境心理学	2年			2	
	薬学物理化学を学ぶ					
	①薬学物理化学1	1年	★	2		
	②薬学物理化学2	1年	★	2		
	薬学化学を学ぶ					
	①薬学化学1	1年	★	2		
	②薬学化学2	1年	★	2		
	薬学生物学を学ぶ					
	①薬学生物学1	1年	★	2		
	②薬学生物学2	1年	★	2		
	薬学数学を学ぶ					
SD 117	①薬学数学1	1年			2	
SD 118	②薬学数学2	1年	★	2		
SD 119	③薬学統計学	1年	★	2		
	美を学ぶ					
SD 121	①美学	2年			2	
SD 122	②色彩学	2年			2	
	人の生死を学ぶ					
SD 120	①生命倫理・医療倫理学	4年		2		
SD 123	②死生学	4年		2		
	ケアを学ぶ					
SD 124	①看護学・ターミナルケア	4年		2		
SD 125	②医療心理学	4年		2		

科目番号	科目名	開講年次	半年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
【キャリア開発科目】						
CD 101	自己の探求	1年		1		
CD 301	キャリアデザイン1	3年		1		※1
CD 302	キャリアデザイン2	5年			1	※1
CD 303	インターンシップ1（企業）	5年			1	
CD 304	インターンシップ2（病院・薬局）	6年			1	
【寄付講座科目】						
EC 101	寄付講座1	1・2・3・4年			2	寄付講座：武蔵野市

※1 講義スケジュールは別途掲示。

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
【薬学基幹科目】						
PHRM 101	薬学・化粧品学概論	1年	★	2		
PHRM 401	薬学総合演習1	4年	★	4		※1
PHRM 402	薬学総合演習2	5年	★	4		
PHRM 403	薬学総合演習3	6年	★	4		
PHRM 405	卒業研究 1	5年		8		
PHRM 406	卒業研究 2	6年		8		
【物理系薬学を学ぶ】						
PHRM 211	医薬品分析化学 1	1年	★	2		
PHRM 212	医薬品分析化学 2	2年	★	2		
PHRM 213	医薬品物理化学	2年	★	2		
PHRM 214	放射性医薬品学	2年	★	2		
PHRM 311	医薬品分析化学実習	2年		1		
PHRM 312	医薬品物理化学実習	2年		1		
【化学系薬学を学ぶ】						
PHRM 221	医薬品化学 1	1年	★	2		
PHRM 222	医薬品化学 2	2年	★	2		
PHRM 223	医薬品合成化学 1	1年	★	2		
PHRM 224	医薬品合成化学 2	2年	★	2		
PHRM 225	生薬化学 1	2年	★	2		
PHRM 226	生薬化学 2	2年	★	2		
PHRM 321	医薬品化学・合成化学実習	2年		1		
PHRM 322	生薬化学実習	3年		1		
【生物系薬学を学ぶ】						
PHRM 231	解剖学 1	1年	★	2		
PHRM 232	解剖学 2	1年	★	2		
PHRM 233	生理学 1	1年	★	2		
PHRM 234	生理学 2	2年	★	2		
PHRM 237	生化学 1	1年	★	2		
PHRM 238	生化学 2	2年	★	2		
PHRM 239	分子・細胞生物学	3年	★	2		
PHRM 235	微生物医薬品学 1	2年	★	2		
PHRM 236	微生物医薬品学 2	2年	★	2		
PHRM 331	生理学・解剖学実習	3年		1		
PHRM 332	微生物医薬品学実習	3年		1		
PHRM 333	生化学実習	3年		1		
【医療系薬学を学ぶ】						
MPHM 201	薬理学 1	2年	★	2		
MPHM 202	薬理学 2	2年	★	2		
MPHM 204	薬理学 3 (副作用学)	3年	★	2		
MPHM 213	薬物療法学 1	3年	★	2		
MPHM 214	薬物療法学 2	3年	★	2		
MPHM 223	薬物動態学 1	3年	★	2		
MPHM 224	薬物動態学 2	3年	★	2		
MPHM 221	物理薬剤学	2年	★	2		
MPHM 222	製剤学	3年	★	2		
MPHM 205	薬物治療学 1	3年	★	2		
MPHM 203	薬物治療学 2	3年	★	2		
	薬物治療学 3	4年	★	2		
MPHM 233	一般用医薬品学	4年	★	2		
MPHM 232	医薬品情報学	4年	★	2		
MPHM 234	薬業経済学	4年	★	2		集中授業
MPHM 211	病態学 1	2年	★	2		
MPHM 212	病態学 2	3年	★	2		
CPHM 201	臨床薬剤学 1	3年	★	2		
CPHM 202	臨床薬剤学 2	3年	★	2		

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA 算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
MPHM 231	医薬品開発学	4年	★	2		
MPHM 215	臨床生化学・臨床検査学	4年	★	2		
MPHM 301	薬理学実習	3年		1		
MPHM 311	薬物療法学実習	4年		1		
MPHM 321	製剤学実習	3年		1		
	安全性学実習	3年		1		レポート対応
MPHM 322	薬物動態学実習	4年		1		
	臨床製剤学実習（基礎調剤実習）	4年		1		
CPHM 311	事前実習	4年		4		
CPHM 205	臨床薬学 1（処方解析）	4年	★	2		
CPHM 206	臨床薬学 2（症例検討カンファレンス）	5年	★	2		※4
CPHM 207	臨床調剤学 1	4年	★	2		
CPHM 208	臨床調剤学 2	4年	★	2		
CPHM 203	臨床薬学演習 1	4年	★	2		
CPHM 204	臨床薬学演習 2	4年	★	2		
CPHM 412	病院薬局実務実習	5年	★	12		
CPHM 411	保険薬局実務実習	5年	★	12		
MPHM 235	医療福祉学	6年			2	
CPHM 209	薬剤疫学	6年			2	休講
MPHM 236	薬局経営論	6年			1	8回授業
【衛生系薬学を学ぶ】						
PHPM 201	栄養化学	2年	★	2		
PHPM 202	食品衛生学	3年	★	2		
PHPM 203	環境衛生学 1	3年	★	2		
PHPM 204	環境衛生学 2	3年	★	2		
PHPM 205	公衆衛生学	4年	★	2		
PHPM 301	環境衛生学実習	4年		1		
【法規・制度を学ぶ】						
MPHM 241	薬事行政（制度）・関係法規	4年	★	2		
<レギュラトリーサイエンス>						
	レギュラトリーサイエンス概論	4年			1	科目廃止
【化粧品学系科目を学ぶ】						
	香科学	6年			2	集中授業
	化粧品学 1（皮膚健康科学）	2年			2	化粧品学 1を履修すること
	化粧品学 2（化粧品社会学）	3年			2	化粧品学 2を履修すること
	化粧品学 3（化粧品原材料・製造学）	4年			2	科目廃止
	化粧品学 4（化粧品評価学）	4年			2	科目廃止
	化粧品学実習	6年			1	休講
【製薬産業系科目を学ぶ】						
IDPM 201	製薬産業論	4・5年			1	※3
IDPM 202	生産技術論	5年			1	※3
IDPM 203	化粧品産業論	4・5年			1	※3
IDPM 204	臨床開発各論	5・6年			1	※3

※1 5年次への進級には「薬学総合演習 1」の単位認定が必須

※2 必修の再履修に関しては、その科目に対応する「Remedial○○」（時間割外）（○○は科目名）を履修すること

例：栄養化学を落とした場合、「Remedial 栄養化学」を履修。別途掲示を参照し、受講方法を確認すること

※3 変則/8回授業 講義スケジュールは別途掲示。

※4 実務実習前に開講

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件	備考
			必修	選択		
【文系セルフディベロップメント科目】						
SD 201	芸術のすすめ	2年		2		キャンパスによって開講期が異なります。
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探索	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

● 卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※			

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

● 開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。